

地球環境とお客さまにやさしいバスを目指して

# 山口県下初「ハイブリッドバス」を導入しました

宇部市交通局

宇部市交通局では、山口県下では初となる「ハイブリッドバス」1台を導入しました。

このバスは、ディーゼルエンジンとモーター(電動機)を組み合わせたハイブリッドバスシステムが採用されています。減速時に発生するエネルギーを電気として蓄え、排気ガスの排出が増える発進・加速時に蓄えた電気の力でモーターを動かしエンジンをアシストします。

その結果、排出ガスに含まれる二酸化炭素(CO2)や窒素酸化物(NOx)・粒子状物質(PM)を低減できるものです。

また、車体構造につきましても、高齢者・障害者の方々に配慮した、乗降口のノンステップ・スロープ板付き仕様となっております。



## ●バス仕様内容

車種 大型路線ノンステップバス  
 乗車定員 72人(座席32+立席39+乗務1)  
 全長 1,092.5cm  
 全幅 249cm  
 全高 328.5cm  
 排気量 7,684cc (240馬力)

○車両価格 31,290,000円(消費税含む)  
 ○運行開始日 平成22年2月1日(月)  
 ○運行路線 宇部新川駅～新山口駅

## 比較及び他事業者の導入状況(路線ハイブリッドバス)

	排出ガス	適合規制 国の認定レベル	ハイブリッドバス	比較ポイント	低減率
排出ガス認定 レベル値(g/KWh)	CO2(二酸化炭素)	2.22	1.2	-1.02	46%
	NOx(窒素酸化物)	1.8	1.8	0	0%
	PM(粒子状物質)	0.024	0.013	-0.011	46%
燃費	1リットルあたり 走行キロ	3.3km (現在の大型車)	4.3km (ハイブリッド車)		+1.0km 約(30%)
効果金額(年間)	大型路線車との比較	一日走行 <sup>*</sup> 数=400km 1日の差=28 <sup>リットル</sup> ×365日=10,220 <sup>リットル</sup> ×86円=878,920円		878,920円	
高圧電池	ニッケル 水素バッテリー(4個)		屋根上に搭載しノンステップ化を実現		
導入状況 (平成21年3月末現在)	中国管内 7台		広島県6台 島根県1台		